

総務常任委員会

委員長 吉永 健司 副委員長 東 孝助
委員 島田 敏春 委員 来海 恵子
委員 坂本 武人 委員 濱元 幸一郎
委員 西尾 隆博

平成26年度合志市一般会計補正予算(第3号)について
(財政課)
問 公共施設整備基金について、基金積立額の目的と目標額を設定しているのか。
答 今後、学校施設を含め、多くの公共施設整備を控えており、その基金である。積立額の目標は設定していない。

平成25年度合志市一般会計歳入歳出決算について
(財政課)
問 光熱費について、LED化等の工事を行ってきたが、効果は。
答 光熱費については、LED化等の工事を行ってきたが、効果は。
問 総合健康センター改修工事について、突発的な改修か。また、今後の改修計画は。
答 5年に一度の改修であり計画的である。今後の改修は、指定管理者と協議を行い、優先順位をつけ、調査を行っている段階である。

空調が一番大きく節電につながっており、その他も含め大きく効果が出ているが、電気料金等の高騰により金額は少額にとどまっている。
(総務課)
問 文書管理事業で、不用額が多い理由は。
答 処理単価が下がったこと、年2回の処理を実施してきたことにより書類の整理ができてきた成果と考える。
(税務課)
問 市税の収納状況は。
答 事業所のほとんどが特別徴収になり、現年度分については徴収率は上がった。過年度分は、なかなか上がらないが努力している。まずは現年度分について確実に徴収を行い、過年度分についても丁寧に説明、相談を行っていききたい。

この連携はできた。具体的には、市内農家でオメガ3の飼料を利用した商品開発が進み飼料輸入、利用者も決定した。健康な畜産動物から健康な物が生まれ、それを食すという食物連鎖の中で、健康安全、安心を世界基準で取り組んで行く。
(企画課)
問 事務事業検証結果と意見について、どのように対応、公表しているのか。
答 結果は、「コメント」を付して担当課に返し、今後の方針を検討、決定し、政策推進本部会議にかけ、市の方針を決定、内容をHPに掲載している。
(反対討論) 国民保護会議運営事業について、この協議会は、市民を有する際に戦時体制に巻き込むものである。また、市民の暮らしが苦しいときに、ユーパレス弁天の大規模改修には疑問が残る。支出は認められない。
【賛成討論】 認めた予算の中で、適正に執行されている。不用額の多い事業についても担当課から詳細な説明を受け、理由、改善について理解しており認める。

平成26年第3回定例会(9月2日~24日)

Table with columns for 議員名, 議案等の名称, 議席番号, 議決結果, and 賛成/反対 counts. Rows include items like '合志市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例' and '平成26年度合志市一般会計補正予算(第3号)'.

\* 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり 可 可決 否 否決 認 認定 可認 可決及び認定 採 採択 修可 修正案可決
\* 採決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ○ 賛成 ● 反対 長 議長 (議長は、議決には加わりません。可否同数となったときは裁決権を行使します。)